

## またもや「野火」発生 27日午後3時ごろ 連絡会からの質問に一部まだ回答なし (29日9時現在)

連絡会現地監視本部は27日午後3時13分、演習場上空を消火剤の袋をぶら下げたヘリコプターが着弾地の方向に飛ぶのを発見。

防衛局現地対策本部に問い合わせたところ、「野火」の発生を認めました。

連絡会は、①原因は何か ②「野火」が発生しないよう対策は取っていたのか などについて回答するよう求めました。

防衛局の説明では「原因は、照明弾の火が弾着地周辺の枯草に燃え移ったことによる」ということでした。原因については一応の回答がありましたが、野火の予防策をとっていたかどうかなどについては「もう少し待ってほしい」として回答していません。また、「弾着地周辺」ということは弾着地の外で「野火」が発生したということになります。訓練の危険性を示すものです。

連絡会では、「弾着地周辺というのが具体的にどこで野火が発生したのか」という点を含め、まだ回答していない点について速やかに回答するよう申し入れました。同時に、「回答がないまま射撃訓練を続けていることに対し抗議する」と抗議の意思を防衛局に伝えました。

### 「野火」発生について別海町役場の担当課に聞き取り

連絡会現地監視本部の中村事務局長と瀧川事務局次長は28日、役場担当課に「野火」発生について防衛局からどのように聞いているか聞き取りをしました。

＜役場担当課の話(要約) 10/28 Am11時過ぎ聞き取り＞

10月27日午後2時55分防衛局現地対策本部から「野火が発生した。現在状況を確認している」と第1報があった。4時に「消火活動中」との連絡があり、5時24分に「鎮火を確認した」との連絡があった。野火の範囲は50m×50mと聞いている。

### これまでの射撃数(現地監視本部カウント)

	22日(金)	23日(土)	24日(日)	25日(月)	26日(火)	27日(水)	28日(木)	計
08:30~12:00	8(発射音小)	0	49	20	35	107	15	234
12:00~16:30	1	4	107	28	62	100	130	432
日 中 計	9	4	156	48	97	207	145	666
19:00~21:30	13	66(発射音小)	0	10	41	0	10	140
合 計	22	70	156	58	138	207	155	806
監視活動参加者	13人	18人	13人	15人	15人	11人	15人	100人